

一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・ボディバテ科、自動車整備・加圧バテ科、国際自動車整備科						2023年度 授業計画	
時期	2年C巡	単元	実習	教科名	大型車整備		
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	二級自動車シャシ		発行日	2022年12月13日	
			三級自動車シャシ				
総時限	23(36)		シャシ構造 1		教科担当	教科担当	
			シャシ構造 2				
<b>1. 実務経験のある教員による授業科目</b>							<input checked="" type="checkbox"/> <b>該当</b> <input type="checkbox"/> <b>非該当</b>
自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの分解・組立・点検等について指導する。							
<b>2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）</b>							
1. エア製造系の構造と作動を理解（復習）。 2. エア式・複合式ブレーキ装置の構造・作動を理解する。 3. インタ・アクスル・ディファレンシャル、エキゾーストブレーキについて理解する。 4. 貨物車を正しい手順で分解、組立、故障探究ができる。 5. 大型車の動力伝達装置に使用されている各機構を理解できる。							
<b>3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか）</b>							
1. 大型車に使われているブレーキの構造、作動を理解する。 2. 全浮動リヤ・アクスル及びホイール、ホイールナットについての復習 3. インタ・アクスル・ディファレンシャルの構造 4. リーフ・スプリングの構造確認 5. 貨物車のトランスミッション脱着作業を通じて、安全かつ正しい作業を行う。また、貨物車特有の作業性を身につける。 6. 乗用車と異なる部位を実物で確認し、正しい作業をすることで大型車の特徴を習得する。							
<b>4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）</b>							
実技試験50%、筆記試験20%、レポート15%、行動評価15%の合計が60(70)%以上を合格とする。							
<b>5. 準備学習</b>							
二級シャシテキスト、三級シャシテキストの該当項目について目を通しておくこと。							



時期	2年C巡	単元	実習	教科名	大型車整備
----	------	----	----	-----	-------

## 7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	H42アトラスの取り扱い	ジャッキアップ・ダウン時の作業手順遵守 リジトラックアップ時、作業前ハンマチェック遵守 ブレーキドラム取外し時の姿勢 (重量物取扱い) トランスミッション脱着時の姿勢 (重量物取扱い) ディスクキャリパ脱着時の姿勢 各部品脱着時の姿勢 など	ジャッキが滑りにより車両が不安定となる  学生の想像よりも重量物であるため、部品落下、手を滑らせての切傷など	
2	エアブレーキ系統	エア圧力を降下させてからの作業順守 スプリング脱着時の作業遵守 可動物説明時・見学時の姿勢	高圧による部品の飛び出しなど スプリングの飛び出しによる怪我 可動物に指を挟む (はさみかける)	

## 8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室